

第4章 周南市の目指す観光

第1節 基本理念

観光とは、その土地の魅力ある場面を訪れた人に感じてもらうことです。その場면을魅力的にするのは、地域の人々や特色ある観光資源です。人々が輝き、特色ある観光資源を多く創り出すことで、市域全体が魅力あるまちになります。

こうした人々や地域の魅力を、県内外の多くの人に情報発信することで、市内各地域に賑わいが生まれます。

本市は、賑わいの創出による交流人口の拡大や地域の活性化が、まちづくりの原動力となるという考えのもと、目指すべきまちの姿を「人と自然と産業が輝きを魅せる賑わいあふれるおもてなしのまち周南市」と定め、観光振興の施策に取り組みます。

目指すべきまちの姿

人と自然と産業が輝きを魅せる
賑わいあふれる
おもてなしのまち周南市



第2節 目標及び基本方針

(1)目標

交流人口の拡大を通じて、賑わいの創出や地域経済の活性化など地域社会の充実を図ることを目標とします。

数値目標として、年間観光客数を平成31年までに180万人を目指します。

代表的な目標指標	現状値	目標値	指標等の説明
年間観光客数	平成25年	平成31年	観光客動態調査 ^{※9} に基づく数値
	137万人	180万人	

(2)基本方針

1. 観光の振興

本市を来訪された人にまた訪れたいと思っていただける、おもてなし観光の充実を目指し、官民連携のもと、地域資源を活かした魅力ある観光地づくりに取り組むことで、地域の活性化を図ります。また、広域的なエリアでの観光誘客活動の展開と、本市の知名度向上にも取り組んでいきます。

2. コンベンションシティの推進

コンベンションの誘致を通じて、地域経済の活性化や賑わいの創出を図るため、戦略的なシティプロモーション活動を積極的に展開します。また、受入体制の強化、おもてなしの充実やアフターコンベンション^{※10}の魅力向上を図り、市内で開催されるコンベンションの付加価値を高めます。

※9 観光客動態調査…山口県が取りまとめる県内観光客数の調査のことで、主要観光地と宿泊施設及び各種イベントの観光客数に係数を乗じて算出

※10 アフターコンベンション…各種大会、企業・学会等の会議や研修会あとの催しや懇談会などの行事

(3)基本施策

本ビジョンは、目指すべきまちの姿の実現に向け、観光の振興やコンベンションシティの推進による交流人口の拡大を図るため、次の6つの基本施策を展開し、具体的な諸事業に取り組みます。

1. 特色ある観光地づくり
2. 集客力につながる連携の強化
3. 受入体制の充実
4. コンベンションの積極的誘致
5. 国際観光の推進
6. 魅力の発見と戦略的な情報発信



大道理地区の芝桜



夜景の活用(夜景サミット等)

《観光ビジョンの体系図》

